

こもれびの家について

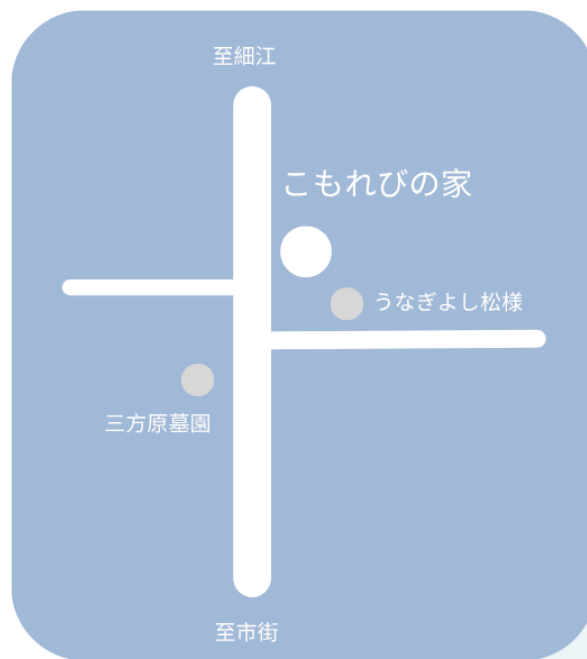
こもれびの家は、地域に暮らす障がいのある方が通う生活介護施設です。

パン・製菓、陶芸、下請け作業などの生産活動をはじめ、散歩やドライブ、体操、レクリエーションなど、一人ひとりのペースに合わせた活動を行っています。

また、外出や年1回の旅行など、楽しみの機会も大切にしています。私たちは、利用される方一人ひとりの気持ちや得意なことを尊重し、「できることを活かすこと」「人や地域とつながること」を大切に支援しています。

日々の積み重ねの中で、安心して過ごし、自分らしく活動しながら、地域社会の一員として生きがいのある生活を送ることができるよう支援しています。

また施設には併設店舗があり、浜松協働学舎の授産品が購入できるアンテナショップになっています。焼き立てのパンと共に、こだわりの自家焙煎コーヒーも楽しむことができます。



社会福祉法人ひかりの園
こもれびの家



〒433-8108

浜松市中央区根洗町1013-3

社会福祉法人ひかりの園

生活介護事業所 こもれびの家

定員35名



TEL.053-439-8235

FAX.053-439-8236

こもれびの家では安心できる日課の中で、「できること」「やってみたい気持ち」を大切に活動を行っています。

<一日の流れのイメージ>

9:30 活動開始

10:20 朝のミーティング

10:30 生産活動

12:00 昼食

13:00 午後の活動
(生産活動・余暇・散歩やドライブ)

15:00 帰りのミーティング

15:30 活動終了



陶芸班



陶芸班では、その方の持っている個性や能力を活かし、世界に一つだけの陶器を作ります。指で造られた模様が、独特の温かさを生み出します。

パン・製菓班

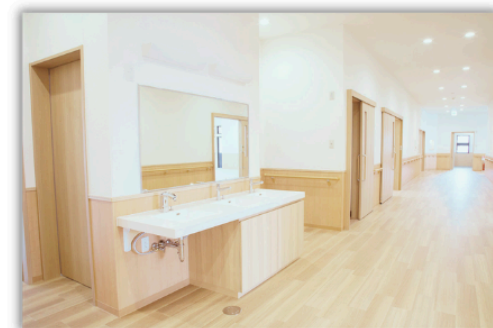


パン・製菓班では、計量やシール貼り、材料の仕分け等の作業に取り組んでいます。また材料の買い出しや納品なども大切な仕事です。外部の販売の際は、「いらっしゃませ」「ありがとうございました」などの挨拶も大切にしています。

下請け班



企業から委託された作業については、作業量を視覚的に把握できるよう工夫し、一人ひとりのペースに合わせて取り組んでいます。



こもれびの家では、活動に集中できる環境と、くつろげる空間の両方を大切にしています。生活室では食事や余暇活動を行い、ゆったりとした時間を過ごしています。

また、広く設計された廊下は、悪天候時には散歩の代わりに体を動かす場としても活用しています。